

魔女が触手と蟲に
寄生されて

子宮と人生を
めちやくちやにされる話





……未知の蟲の調査？



はい——…

我々の村では最近
女たちが発狂する
怪現象が続いて
おります…

それで——



被害者の傍らに
居たこの未知の蟲が
原因ではないか、と…

？

ヴァイオレット・メリアローゼ

確かに私ですら
見たことも聞いた
こともない現象ね…

《紫の魔眼の大魔女》の
異名で知られ、強力な
魔力源である魔眼を持つ。

幾度となく世界を
滅亡の危機から救った
最強の魔女であり――

わかりました
この事件私が解明
して見せましょう

現在は郊外の森で
魔法研究の日々を
送っている

——とは言ったけれど…

まさか目を離した
隙に魔力牢から脱走
するなんてね…

まあ私の家からは
私が許可しない限り
出られないし——

はあ……

私自身は強固な
魔法防壁で多重に
守られてるから

危険はない
けれど……

まったく…どこに
隠れたのかしら…

モッ…

モッ…

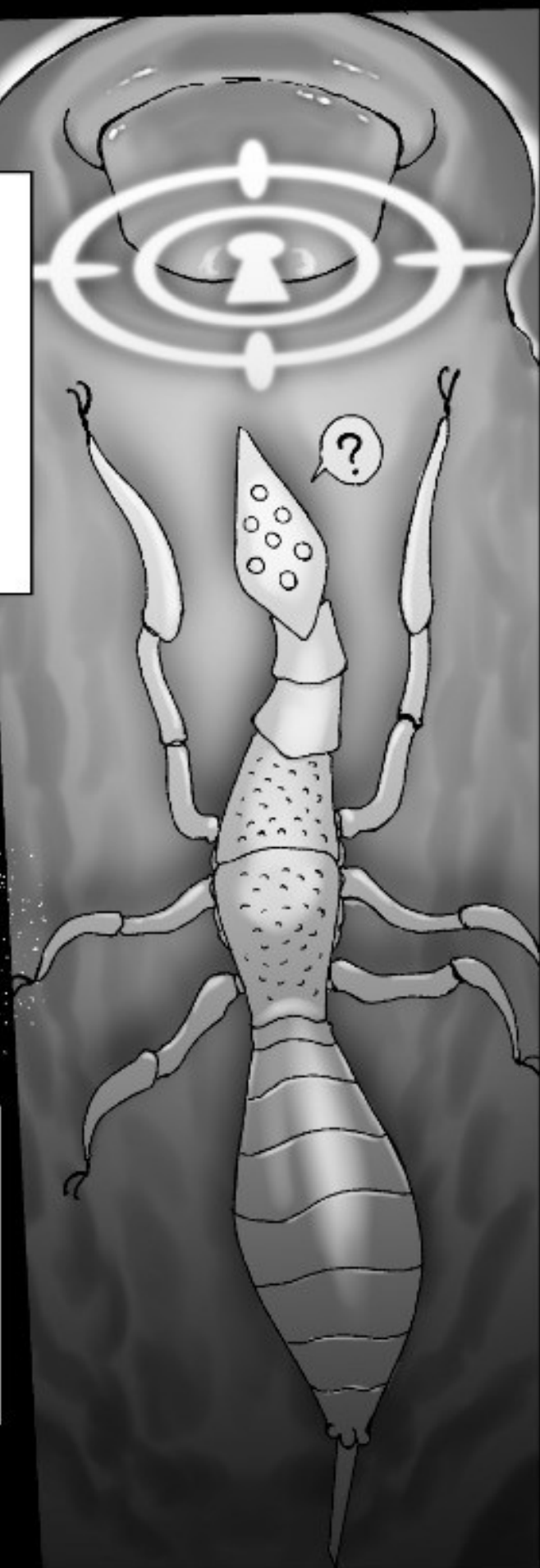
マリアローゼ:子宮口付近

子宮口魔法防壁…正常

子宮口魔法防壁…危険
外部からの干渉を検知

警告…機能低下

警告…機能低



子宮口魔法防壁…解除

……え

私の防壁が
消滅してる……？



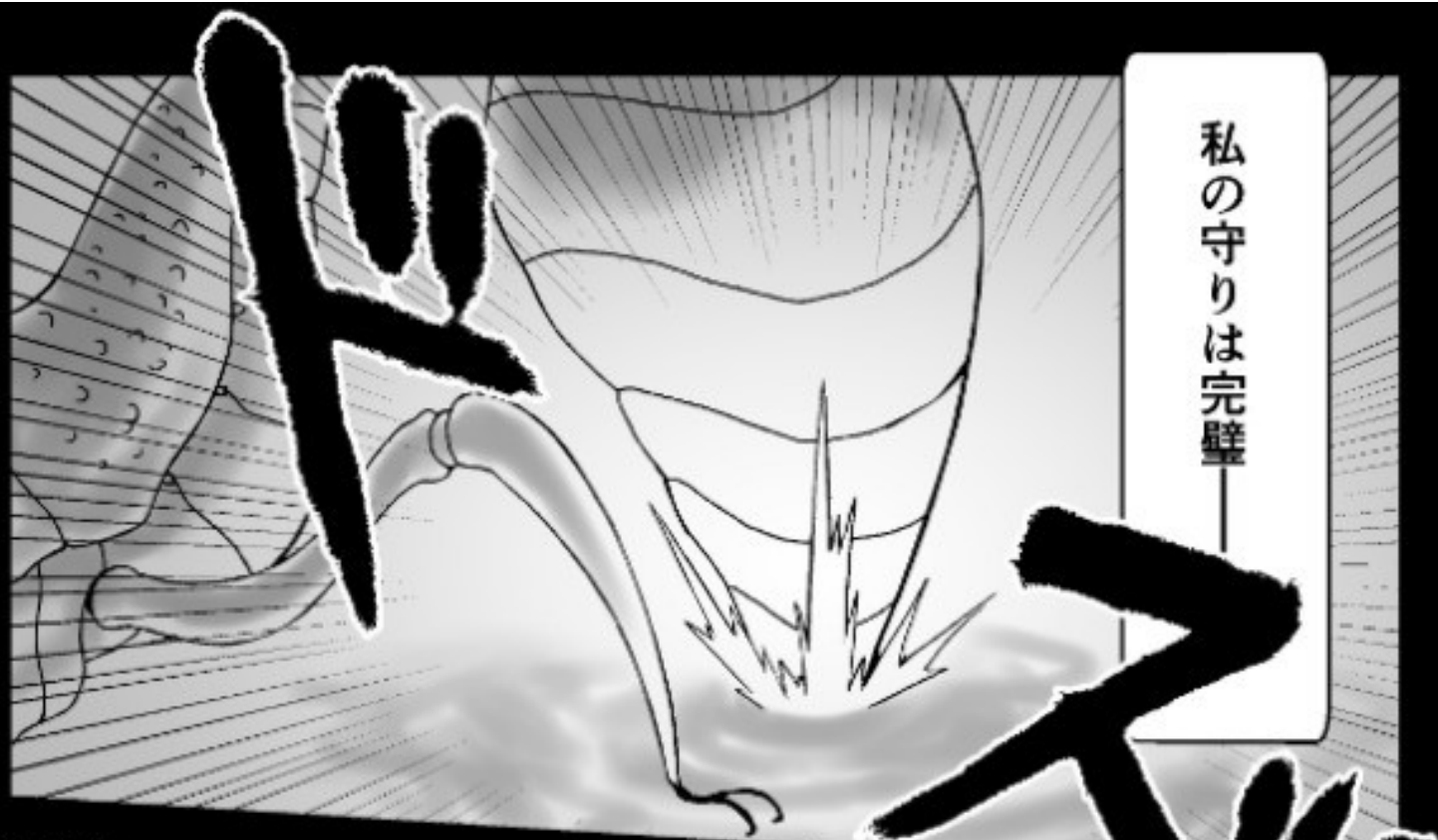
っ…落ち着くのよ
メリアローゼ…

重要な臓器には
非常時に備えて

防壁に加えて
あらゆる耐性を
付与してある――



私の守りは完璧――



☆
ピリ

.....
?

ズリェッ

状態異常…子宮侵蝕

ぷちゅん♡

どくん…

どくん…

今度は侵蝕……？
なんなのよもう……

まあ一応解除は
するけれど……

我が肉体より
澱みを除き賜え……

ポウ……

我が身を清き
姿に還したまえ——



《解除魔法〔状態異常〕》

《魔力吸引》



キィイイーン

え……？

ビビーン！

《魔力変換〔進化〕》

この私が創った
最上級魔法が
効いてない…!?

どうどうどう……？



《胎芽蟲》

主に女性の子宮内に寄生し、子宮に無数の触手の芽を植え付けるSSクラスの禁忌生物。



蟲・触手はどちらも魔力を奪い進化する特性を持ち、宿主の肉体を効率のいい魔力源に改造する。

ある程度進化すると宿主に淫紋を刻印し、完全に支配下に置く。

どちゃんレ

どんな仕組みか知らないけれど…

状態異常の解除魔法はまだいくらでもあるわ

こうなったら全部試してあげる…！

ふちゃん♡

ふちゃんレ



《解毒魔法【竜瘡】》

《解毒魔法【魔草】》

《解毒魔法【侵食】》

《解毒魔法【反転】》

《解呪魔法【魔物化】》

《解呪大魔法【衰弱】》

《解呪大魔法【吸魂】》

《解呪大魔法……》



ビキッ

ガチッ

ミシッ

ミヂッ

ビキッ

ビキッ

ミシッ

——10分後……

はっ……♡

はあー……♡

おぎぎぎ……♡

む

わあ

私の知る限り
全ての解除呪文を
試した……!!

ぬちっ♡

なのに……!!

タラ……

ぬと……♡

一向に良く
ならない……!!

むしろ……

ドクフ…

ドクフ…

子宮辺りの
異常な疼きが
治まらない!!

私の身体に
一体何が起きて…っ

ぬる

ぷちっ

ちゅちゅちゅちゅ♡

ズン



おっ...おおほ...お...

はっ

カクカク

ギョウウ...

?

?

はっ

ビクッ

ツィッ

ビギギ

なっ...何!?

私...絶頂したの!?

カクカク

普段の自慰より遥かに
強い快感が身体の
奥から——...

ステータス
表示「子宮」っ!







ビッ
グッ
グッ
グッ
グッ

しゅ
しゅ
しゅ

しゅ
しゅ
しゅ

きゅ
きゅ
きゅ

わん
わん
わん

フ
フ
フ

フ
フ
フ

ガ
ガ
ガ
ガ
ガ

うそでしよ...?

私っ...内側か...?
イカされて...!?

どっほおおお!!?
どっほおおお!!?
どっほおおお!!?



待つ...あああああ!!



あっ!? ちょっと...
それ私の卵巣...!!



くそっ...なんなのよ!!
このままじゃ私の
大事なところ全部
滅茶苦茶にされる!

誇り高き魔眼の
魔女たるこの私が

蟲如きに好きに
されるなんて
許されない!!



奥まで根付く前に
魔眼で胎内まるごと
焼き払ってやるっ!!

バチッ

魔眼発動

《魔力吸引【強】》

《魔力変換【進化】》

《魔眼発動》！

《魔眼発動》っ！

何……っ？
魔眼の出力が
安定しない……！





間違いないっ!!
こいつら絶対っ…

放出された私の魔力を
吸って成長してるっ!

はあーっ♡

はあー♡

あっ!?
絶頂と一緒に私の
魔力噴き出て…っ!?

ねばー…♡

ポッ…♡

身体全体を都合の
いい魔力タンクに
創り換えてる——!

このままじゃ
マズいっ♡

取り返しが
つかなくなるっ♡

それだけじゃない——

ビィン〜ン

びちびちっ♡

危険生物書の
どこかに記載が
あるはず…っ！
あっイク♡

お♡

今すぐ対処しないと
死…イク…イク♡逝く!!

イク♡

はあーっ♡♡

はあーっ♡

集中…っ♡
おイクっ♡
集中しろおッ！





対処法:

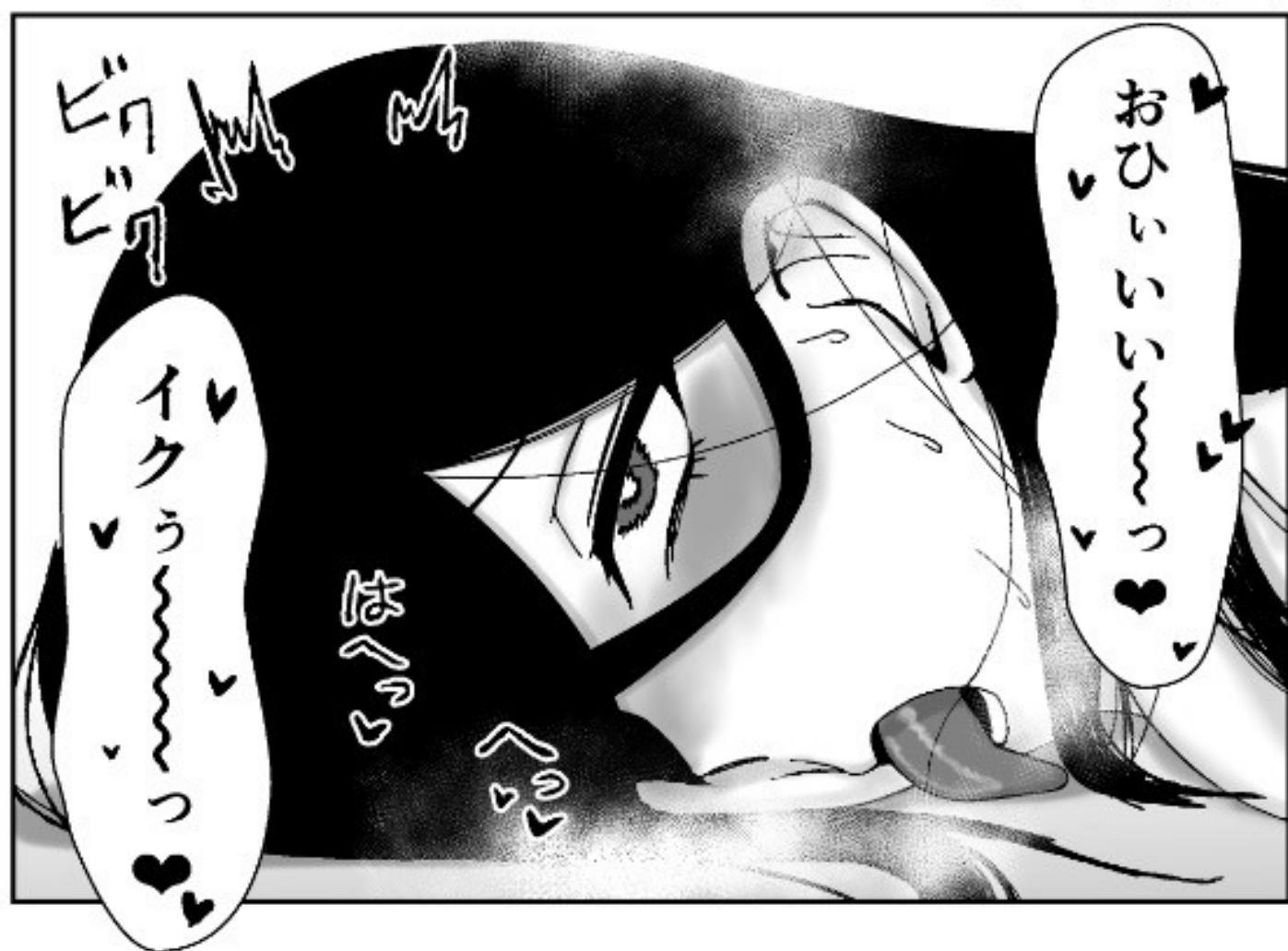
体内で魔力を食らう
性質上、一度寄生した
触手を摘出すること
は不可能である。

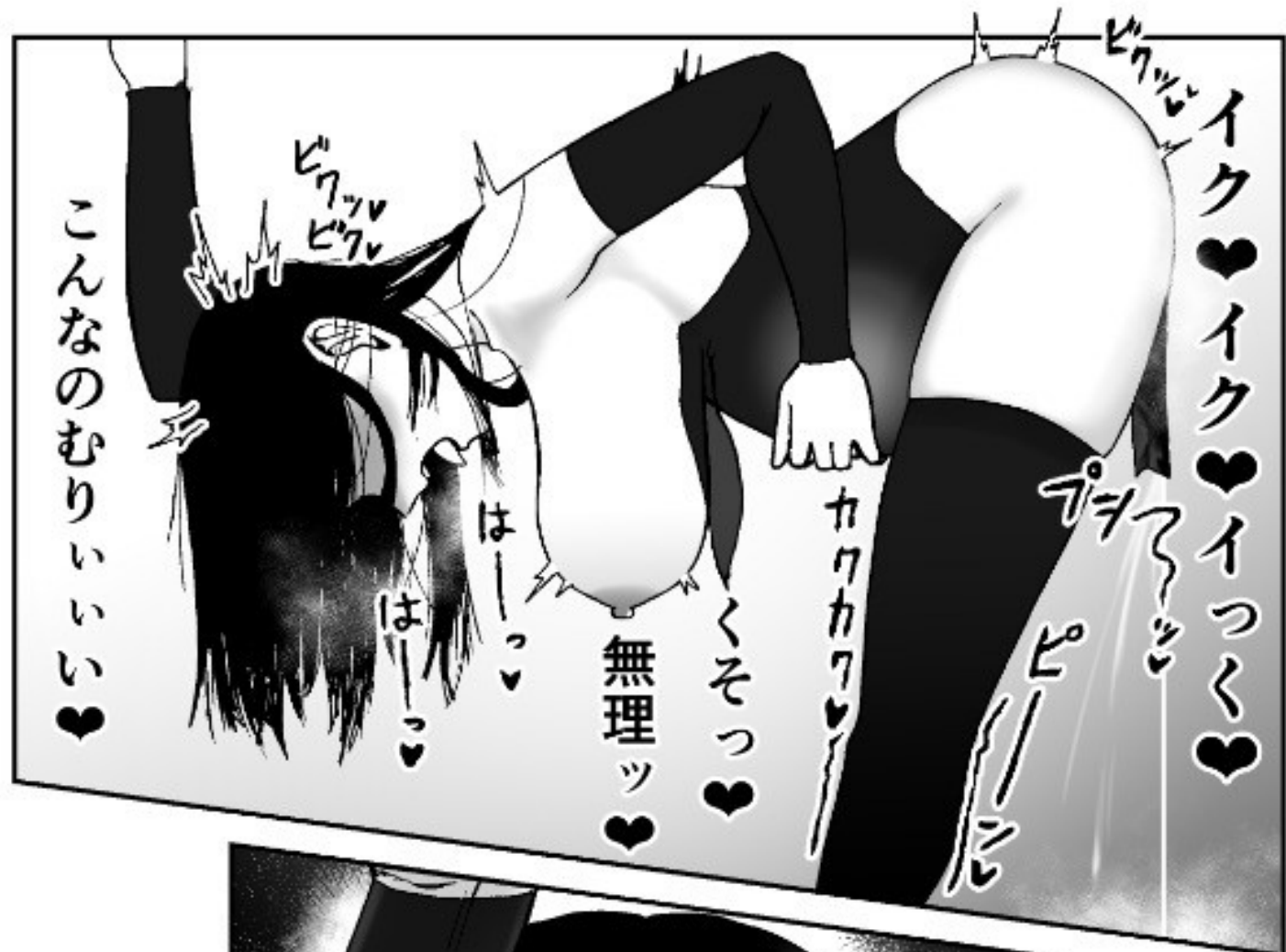
ただし——淫紋を刻印可能な
形態に進化する前であれば、
魔力源の枯渇・断絶によって
淫紋による完全支配を防げる。





——40秒経過





制御できないっ♡
魔眼が暴走するっ♡



無限に蟲の魔力^{エサ}
産み出しちゃうっ…!!



知性Lv.の低下により
呪文を忘却しました:
大魔術【轟雷】
大魔術【焰獄】
大魔術【淵渦】
.....

他:1,782件





淫紋が完成したら

全てが終わる!!



これ以上は
淫紋焼き付け
られるっ♡

だめっ♡
それだけは
絶対だめっ!!



なんでこんなっ♡
ぐぞおおおっ!!

負けられないのッ!!
あっイ、イっ……ぐ♡
私はまだあっ♡あ♡



ぐ
ば

わ…私はあッ!!

誇り高き魔眼の
大魔女なのよっ!!

お前なんか絶対ッ!!
負けたりしないっ…!!









莫大な魔力を得て
成長した群体が
村一つを全滅させた
例が報告されている

淫紋:契約完了
【肉体】:讓渡済
【精神】:讓渡済
【魂】:讓渡済

もし仮に――

フル...

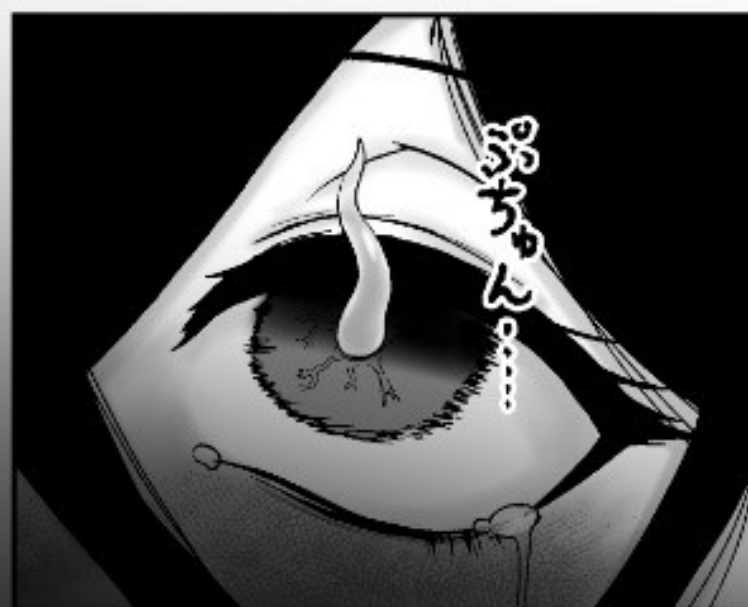
この蟲たちが莫大な
魔力源に接触した場合





彼らがどんな
進化を遂げるのか

宿主がどんな
末路を辿るのかは



未だ……未知数である。

あ…♡